

大項目	図形
小項目	図形を描く・作る
タイトル (教材名)	ストロー多面体
目的 身につけてほしい力	多面体をイメージしながら図形を作ることができる。
教材の概要 材料 作り方 工夫点など 画像	<p>ストロー（辺）と輪ゴム（面の形）を使用する。</p> <p>《材料》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正八面体→ストロー（2cm12本）、輪ゴム8本 ・正二十面体→ストロー（2cm31本）、輪ゴム20本 ・はさみ <p>《作り方》</p> <ol style="list-style-type: none"> ① はさみでストローに縦に切れ目を入れる。 ② ストローに輪ゴムを通して形を作っていく。 <p>《工夫点》（正八面体は一人一個、正二十面体は班で一個）</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 指導者が手本として前で作成しながら、手順を説明する。 ② 教科書に多面体の図が載ってるので、時間を設定し児童生徒が一人で考えてイメージしながら作成するようにする。この時間は質問はしない。 ③ 周りの児童生徒同士で教え合い、指導者は質問に答え、正八面体を全員完成させる。 ④ 正二十面体は発展課題として班で意見を出させながら完成をめざした。
使用方法	<p>《掲示》</p> <p>※参観時に教室展示をするなど</p>
その他	<p>中学1年生を対象に行った。</p> <p>小学生の半日入学の時に教室で紹介した（小学6年生は正多面体を知っている）。</p>

